



学校だより 第20号
 ゆめ いぶき
夢息吹く伊吹



観音寺市立伊吹小中学校 令和4年12月23日(金)発行

行事が多かった2学期。おつかれさまでした。よくがんばりました。

2学期の名場面ベスト5

第1位

「ふるさと」

学習発表会

子どもたちが
よく考えました



発表会当日の大成功もそうですが、1位にした大きな理由は、それまでの準備や取り組みです。ふるさと伊吹の絶景やいりこのよさ、伝統行事などを子どもたち自身で調べて形にしました。伊吹っ子、「ブラボー」です。

第2位

瀬戸内国際芸術祭
への参加・協力

約1か月の
お祭りアート気分



開会式で真鍋自治会長さんが、「子どもたちの未来のためにも、伊吹開催を了承している」と話され、校長として身の引き締まる思いがしました。ゲゲルポヨとの交流やマスコミ取材など、いつもと違ったいい経験ができました。

第3位

伊吹中ならではの
修学旅行

さすが中学生
の気遣い



コロナ禍が一息ついたら行きましようとしていた泊を伴う修学旅行が、中2・3年生で実現しました。生徒の希望を取り入れて、夜の福岡の街に繰り出したり、厳島神社を訪れたり、他では経験できない旅行となりました。

第4位

全員完走・伊吹新2つの
マラソン大会

大会前の走り込み
に感心しました



暖斗さんと佳広さんの伊吹新記録ももちろん◎ですが、全員が参加し、ゴール後は倒れ込むほどの力走を見せるこのマラソン大会は、伊吹小中が自慢できる行事の一つになっています。今年は、小学生の走り込みに感心しました。

第5位

観音寺小学校
での授業体験

2時間ですぐに
仲良くなりました



コロナ禍で延期が続いていた他校での授業体験が実現しました。大規模校の観小で大丈夫かなあと心配していましたが、無用でした。「伊吹小には洋上学習でいつもお世話になっているから」と観小の心あたたまる受け入れに大感謝。

改めてふり返ってみても2学期は本当に行事が多く、がんばった子どもたち、準備に明け暮れた先生方、支えていただいた保護者・地域の方々に感謝の念が絶えません。年末年始は、ご家族やご親戚と子どもたちを交えて、団らんの時間を多く作っていただきますようお願いいたします。親子という上下目線だけでなく、人と人として、同じ目線で話す時間が子どもたちの自尊感情や自分を信じる力を育みます。